



2018年10月30日

トヨタ自動車株式会社

Toyota Research Institute-Advanced Development, Inc.

東京海上日動火災保険株式会社

トヨタ自動車、TRI-AD、東京海上日動火災保険  
高度な自動運転の実現に向けた業務提携に合意  
-自動運転システムの安全性向上に取り組み、交通死傷者ゼロ社会を目指す-

トヨタ自動車株式会社（以下「トヨタ」）、Toyota Research Institute-Advanced Development, Inc.（以下「TRI-AD」）、東京海上日動火災保険株式会社（以下「東京海上日動」）の3社は、高度な自動運転の実現に向けた業務提携に合意しましたので、お知らせします。

トヨタが目指す高度な自動運転を実現するためには、AIの進化やシミュレーションの精度向上が必須であり、そのためにはデータや、交通事故原因の究明ノウハウが非常に重要な役割を担っています。

東京海上日動は、年間200万件を超える交通事故対応の実績と、交通事故による損害発生の予防・軽減に関するノウハウに加え、事故ごとの発生状況や発生原因などに関するデータを保持しています。また、それらのノウハウやデータを活かして、自動運転の実証実験への参画や、責任関係が明白でない事故でも迅速な被害者救済を実現するための「被害者救済費用等補償特約」を損保業界で初めて開発するなど、高度な自動運転社会への貢献に取り組んでまいりました。

今回の業務提携では、トヨタ、TRI-AD、東京海上日動の3社は、東京海上日動が事故対応や各種サービスを通じて得たノウハウやデータを用いて、自動運転技術開発の高度化に向け、共に取り組んでまいります。

具体的には、東京海上日動が分析した実際の交通事故の状況や、事故が発生しやすい危険な状況を、トヨタおよびTRI-ADが自動運転のシミュレーション環境に再現します。これにより、現実の世界により近い状況下でのシミュレーションと検証が可能となり、自動運転システムの安全性向上を図ることができます。また、東京海上日動は、将来に向けて自動運転車から取得する各種データを活用した、損害サービスの高度化や迅速に保険金をお支払いするための仕組み等の新たなサービスを検討してまいります。

なお、データサイエンスカンパニーである株式会社ALBERT（アルベルト）が、ビッグデータ分析およびアルゴリズム開発領域において技術支援を行います。

これらの取組みを通じて、トヨタ、TRI-AD、東京海上日動は、「全ての人に移動の自由を提供」、「交通死傷者ゼロ社会」の実現に向け、スピード感を持って、技術開発を進めてまいります。

また、自動運転技術開発の高度化においては、業界の垣根を越えた「仲間づくり」が重要です。今後もAIをはじめ先端の技術を活用し、安全なモビリティ社会を実現するために、常にオープンな姿勢でさらなる提携を進めてまいります。

【各社企業概要については以下 URL をご参照ください】

トヨタ自動車株式会社：<https://www.toyota.co.jp>

Toyota Research Institute-Advanced Development, Inc.：<https://www.tri-ad.global>

株式会社 ALBERT：<https://www.albert2005.co.jp/>